

201305004A

厚生労働科学研究費補助金

厚生労働科学特別研究事業

WHO ICD-10(2010)と ICD-10 告示の  
構造比較解析に関する研究

平成 25 年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 大江 和彦

平成 26 (2014) 年 3 月

# 目 次

## I. 総括・分担研究報告書

WHO ICD-10 (2010) と ICD-10 告示の

構造比較解析に関する研究----- 1

大江 和彦 (東京大学医学部附属病院 企画情報運営部)

<分担研究者>

今井 健 (東京大学医学部附属病院 企画情報運営部)

資 料 ----- 4

## WHO ICD-10(2010) と ICD-10 告示の構造比較解析に関する研究

研究代表者 大江 和彦（東京大学医学部附属病院 教授）

### 研究要旨

本研究は、国際保健機関（以下「WHO」という）から勧告されている疾病及び関連保健問題の国際統計分類第10回修正（以下「ICD-10」という）の最新版である2010年版について、ICD-10の2003年版に基づき告示された「統計法第28条第1項及び附則第3条の規定に基づく疾病、傷害および死因統計分類」（平成21年3月23日総務省告示第176号）（以下「ICD告示」という）との内容、分類構造の比較等を行うものである。現在、死亡情報にも関わる「死因究明等の推進に関する法律」や「がん登録法」（案）が検討されていることから、これら死因統計やがん登録等で求められる最新の傷病名に基づく情報収集・分析を可能とするため、ICD-10の最新版である2010年版を早急に国内に適用する必要があるとあり、本研究ではその基礎資料であるICD-10(2010年版)告示案等の作成を行うことを目的とする。

そのため、まずWHO ICD-10 索引表（2003年版 Volume3）とこれに対応する日本語版索引表（2003年版 第3巻）をベースとし、その後にWHOが公表した修正勧告の収集と日本語訳の作成を行った。次に蓄積された修正勧告データベースの内容をWHO ICD-10（2003年版）に適用した結果とWHO ICD-10（2010年版）との全件に渡る構造比較を行い、齟齬があった項目について原因の分析と修正作業（勧告内容の漏れ、修正経緯調査、誤字脱字の修正等）を行った。最終的に、日本語版ICD-10(2010年版)告示案に必要と考えられる項目(3,447項目)を選定し、これに基づいて告示案用資料の作成を行った。また、今後（2010年版以降）の継続的な更新のため、ICD-10最新版の修正内容(WHO 勧告)を記述し、適用するためのデータベース設計と基礎構築を行った。

### 研究分担者氏名・所属機関名 役職

今井 健・東京大学医学部附属病院 助教

#### A. 研究目的

WHOから勧告されているICD-10に基づいて策定された、ICD告示は、国内における医療政策立案の基礎である基幹統計調査である人口動態統計、患者調査等の死因となる傷病名等を規定した基本分類である。また、診断群分類(DPC)点数表や標準病名マスターの根拠ともなっている。

現在内閣府において死因究明等推進計画、がん対策法の改正が進められており、これらの登録に関しては、ICD告示等の傷病名に基づき記載されることとなるが、現在の我が国のICD告

示はICD-10の2003年版に基づくものであり、傷病名の索引が最新版になっていない。一方で、現在WHOからはICD-10の2010年版が最新版として出版されており、日本の医学会等の意見も反映された分類となっている。このため「死因究明法」および「がん対策法」により求められている最新の傷病名に基づいた調査を行うため、早急にICD告示をICD-10(2010年版)に基づくものに更新することが喫緊の課題であった。

そこで本研究は、ICD-10(2010年版)について、既に我が国でICD-10(2003年版)に基づき告示されたICD告示との内容、分類構造の比較を行い、2010年版の早期の日本版(案)の策定及び国内適応(告示)を行うための基礎資料作成を目的とする。

#### B. 研究方法

ICD-10の分類提要は「総論」、疾患カテゴリ

のリストを示した「内容例示」、傷病名から ICD10 コードを引くときの対応を示した「索引」の全 3 巻からなるが、本研究の目的に照らし、傷病名と直接に関係のある「索引」(WHO 版 Volume3, 日本版 第 3 巻) を対象とした。WHO ICD-10 (2003 年版)と我が国内で既に告示済みの日本語版索引表(2003 年第 3 巻)をベースとし、それ以降に適用するべき変更点を洗い出すため WHO が公表した修正勧告の収集<sup>1</sup>と、日本語訳の作成を行った。WHO による修正勧告にはその項目が承認された日付である “Date approved” 並びに実際にそれが含まれる予定の日付である “Implementation date” が存在し、修正勧告は “Date approved” の日付をベースに年度毎に分けられている。そのため、仮に 2002 年に修正勧告が成されたものであっても、実際に含まれる “Implementation date” が 2003 年以降(つまり告示案に含めるべき対象)である可能性もある。そのため、上記 Web サイトにて公表されている 1996 年～2012 年の全ての修正勧告をデータベース化し、全件に渡り、ICD-10 (2003 年版)から ICD-10(2010 年版)に更新するに当たって適用範囲とするべき項目かどうかを精査した。得られた修正勧告データベースは、翻訳会社による仮訳を基に、東大病院の研究協力者(医師)による臨床用語への修正作業を経て日本語版修正(案)を作成した。

次に、ICD-10(2003 年版) と ICD-10(2010 年版) との中間分類・3 桁分類・4 桁分類(例示を含む)の内容と構成の変化について分析を行い、得られた各修正項目について、修正内容の分類を行った。具体的には、

- 分類・参照コードの修正 (新たなコードの追加・既存コードの削除・移動など)
- 分類・参照項目の修正 (追加、削除、内容の変更)
- 索引の階層の修正 (インデントの変更)
- 日本版での修正不要 (WHO 版では修正勧告が存在するが、日本版(2003 年)においては該当項目が存在していないため修正不要なもの等)

などである。

前段階で得られた修正勧告データベースは ICD-10 (2003 年) と ICD-10 (2010 年) との差分の総体である。そこで次に修正勧告と実際の

変更内容との齟齬が無いかをチェックするため、これらを WHO ICD-10(2003 年版)に逐次適用した結果、WHO ICD-10(2010 年版) と同じ結果が得られるかについて調査を行った。齟齬があったものについてはその原因を分析し、厚生労働省大臣官房統計情報部企画課国際分類情報管理室に確認 (必要に応じて同室を介して WHO に確認) の上、本邦の告示案作成上の方針を定めた。

最終的に、前述の修正勧告データベースを基に、索引新旧対照表(案)を作成した。修正勧告では、同一項目に対して一定の時期を経て複数回の変更が成されていることもあるが、ICD-10(2010 年版)告示では、前回(2003 年版)告示からの変更結果が求められる。そのため、途中の複数回の変更についてはそれらを順次適用し、最終的な変更内容となるようにマージ作業を行った。また、本邦での 2010 年告示に含める内容として、“Implementation Date が 2014 January まで” の範囲で WHO が勧告した内容を全て含める”ということが決定されたことに伴い、上記基準により一部においては WHO ICD-10(2010 年)に含められている内容よりも進んだ勧告範囲を対象とした。

## C. 研究結果

以下、本研究による主要な結果の概要について述べる。最終的に得られた索引新旧対照表案(2010 年版)の詳細については、別添資料を参照されたい。

### C-1 修正勧告データベース

WHO Web サイトより入手した修正勧告のうち、WHO ICD-10(2003 年)を WHO ICD-10(2010 年)とするのに必要と考えられた項目は 3,132 件であった。WHO ICD-10(2003 年)～順次適用し、WHO ICD-10(2010 年)と比較分析した結果、齟齬があった総数は 149 件であった。その内訳としては、(1)「WHO 勧告内容を適用しても、変更後 (WHO ICD-10 2010 年版) と文字列が異なるもの」(129 件)、(2)「勧告無しで 2010 年版にて変更が加えられているもの (9 件)、(3) “Implementation Date” が 2010 年よりも後であるが WHO ICD-10 (2010 年) に既に含まれてしまっているもの (1 件)、(4) その他些細な Editorial Error など (10 件) となっていた。一部は勧告ではなく後に正誤表にて修正されているものも存在した。これらについては、厚生労働省大臣官房統計情報部企画課国際分類情報

1

<http://www.who.int/classifications/icd/icd10updates/en/>

管理室に確認後、本邦としての告示案作成上の修正方針を決定した。このうち勧告漏れであるため、本邦の告示として新規に勧告案を追加する必要があるものは2件存在した。また上述の通り、本邦の ICD10 告示 (2010 年)として、WHO ICD-10 (2010 年) よりも後の WHO 勧告内容 (2014 January まで) までも含めた結果、最終的に総数 3,447 件の修正勧告データベースが得られた。

各修正項目については、その内容に応じて修正区分情報を付記した。これは「分類項目・コードの修正」、「参照項目の修正・コードの削除」、「形態コードの修正」、「インデントの修正」など 31 種類存在した。

## C-2 索引新旧対照表案

C-1 で得られたデータベースを基に、本邦での ICD10 告示案として使用するための資料として索引新旧対照表案を作成した。これは、各 WHO 勧告に対し、本邦での現行情報、本邦での分類提要適用案、改正の種類を対応させたテーブルであり、分類提要第3巻の索引語ごとに、関連する一連の修正項目がまとめられた形となっているため、項目数としては C-1 のデータベースのレコード数よりも少なくなっている。コード・分類項目・参照項目等の追加・変更については下線にて、また削除については取り消し線にて示されている。(別添資料参照)

## D. 考察

今回本邦における ICD-10 (2010 年) 告示としては、WHO ICD-10 (2010 年) とほぼ対応しているものの、2010 年以降の勧告 (Implementation Date が 2014 January まで) についても含めることとされたため、WHO 版と完全な直訳対応はしていない。今後の継続的な改正においても同様の事態が予測され、まずは WHO 勧告をデータベース化した上で、さらに本邦での告示に適用するかどうかの情報を別途保持するという2段階のデータベース管理方式が望ましいと考えられる。また WHO の勧告はそれが承認された日付 “Date Approved” ベースでまとめられているが、実際に反映が予定される日付 “Implementation Date” はまちまちであり、数年後に反映されるということも少なくない。従って、単に毎年勧告内容をデータベース化するだけでは不十分であり、個別の項

目ごとに “Implementation Date” を勘案した上で、適用・非適用を選択できる必要がある。本研究で作成した修正勧告データベースは、変更内容区分、並びに追加や、変更前後の文字列等を構造化し、細かな項目ごとに適用範囲を決めることで、計算機処理により最新の ICD 告示内容に反映することができるように設計しており、このような管理枠組みは今後の継続的な更新に向けて有用であると考えられる。

一方、今回 WHO 勧告を集積したものと WHO ICD-10 (2003 年)、WHO ICD-10 (2010 年) の違いを比較した結果、複数の齟齬 (WHO 勧告に含まれない変更や Editorial Error 等) があることも判明した。WHO 勧告データベースの作成においては、勧告に明記されていない文字列表記ルールの変更、正誤表で対応された修正、並びに勧告の漏れが原因で新規に追加すべきもの、も取り扱う必要がある。今後これらについても修正勧告データベースで一元的に管理できるように発展させていく予定である。

## E. 結論

本研究は最新の傷病名に基づく情報収集・分析を可能とするため、ICD-10 の最新版である 2010 年版を早急に国内に適用するという目的の下、WHO の修正勧告データベースを構築し、WHO ICD-10(2003 年)と ICD-10(2010 年)との構造比較を行った。また得られた結果を基に本邦における ICD-10 (2010 年版)告示案の基礎資料として索引新旧対照表案を作成した。今後同様の方式にて管理を続けていくことで、WHO 勧告との対応、イレギュラーな変更 (勧告漏れ・正誤表) への対応、告示に含める “Implementation Date” の範囲設定、などを一元的かつ継続的に管理することが可能となると考えられる。

## F. 健康危険情報

なし

## G. 研究発表

1. 論文発表  
なし
2. 学会発表  
なし

## H. 知的財産権の出願・登録状況

なし



No.	W H O 勧告	日本適用案	現行	改正の種類
A-007	Acidemia E87.2 - pipecolic E72.3	酸血症 E87.2 - ビペコリン酸 (性) E72.3	酸血症 E87.2 - ビペコリン酸 (性) E71.3	参照コードの修正
A-008	Acquired - see also condition - immunodeficiency syndrome (AIDS) (see also Human, immunodeficiency virus (HIV) disease) B24 - complicating pregnancy, childbirth or the puerperium O98.7	後天性-病態を参照 - 免疫不全症候群 (AIDS) (ヒト, 免疫不全ウイルス (HIV) 病も参照) B24 - 妊娠、分娩または産じょく<褥>に合併するもの O98.7	後天性-病態を参照 - 免疫不全症候群 (AIDS) - (ヒト, 免疫不全ウイルス (HIV) 病も参照) B24	参照項目、コードの追加
A-009	Adenocarcinoma (M8140/3) - see also Neoplasm, malignant - mucinous (M8480/3) - metastatic (M8480/6) - see Neoplasm, secondary	腺癌 (M8140/3) - 新生物, 悪性を参照 - 粘液 (性) (M8480/3) - 転移 (性) (M8480/6) - 新生物, 続発性を参照	腺癌 (M8140/3) - 新生物, 悪性を参照 - 粘液 (性) (M8480/3)	参照項目の追加
A-010	Adenofibroma (M9013/0) - prostate D29.1	腺線維腫 (M9013/0) - 前立腺 D29.1	腺線維腫 (M9013/0) - 前立腺 N40	参照コードの修正
A-011	Adenoma (M8140/0) - see also Neoplasm, benign - microcystic (M8202/0) - pancreas D13.6 - unspecified site D13.6 - prostate D29.1	腺腫 (M8140/0) - 新生物, 良性も参照 - 小のうく囊>胞性 (M8202/0) - 膵 D13.6 - 部位不明 D13.6 - 前立腺 D29.1	腺腫 (M8140/0) - 新生物, 良性も参照 - 小のうく囊>胞性 (M8202/0) - 膵 D13.7 - 部位不明 D13.7 - 前立腺 N40	参照コードの修正 参照コードの修正 参照コードの修正
A-012	Adenomyoma (M8932/0) - see also Neoplasm, benign - prostate D29.1	腺筋腫 (M8932/0) - 新生物, 良性を参照 - 前立腺 D29.1	腺筋腫 (M8932/0) - 新生物, 良性も参照 - 前立腺 N40	参照コードの修正
A-013	Adherent - see also Adhesions - placenta (with hemorrhage) (morbidly) O43.2 - without hemorrhage O73.0	癒着性<adherent>-癒着も参照 - 胎盤(出血を伴うもの)-(病的) O43.2 - 出血を伴わないもの O73.0	癒着性<adherent>-癒着も参照 - 胎盤(出血を伴うもの) 072.0 - 出血を伴わないもの 073.0	参照項目、コードの修正 参照項目、コードの削除
A-014	Adhesions, adhesive (postinfective) K66.0 - meninges (cerebral) (spinal) G96.1 - cerebral G96.1 - congenital Q04.8 - spinal G96.1 - congenital Q06.8	癒着<adhesions>, 癒着性(感染後) K66.0 - 髄膜(脳)(脊髄) G96.1 - 脳(性) G96.1 - 先天性 Q04.8 - 脊髄(性) G96.1 - 先天性(性) Q06.8	癒着<adhesions>, 癒着性(感染後) K66.0 - 髄膜(脳)(脊髄) G96.1	参照項目の修正、コードの削除 参照項目、コードの追加 インデントの修正 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加
A-015	AIDS (related complex) (see also Human, immunodeficiency virus (HIV) disease) B24 - complicating pregnancy, childbirth or the puerperium O98.7	AIDS (関連症候群) (ヒト, 免疫不全ウイルス (HIV) 病も参照) B24 - 妊娠、分娩または産じょく<褥>に合併するもの O98.7	AIDS (関連症候群) (ヒト, 免疫不全ウイルス (HIV) 病も参照) B24	参照項目、コードの追加
A-016	Akathisia, treatment-induced (drug-induced) (due to drugs) (treatment-induced) G25.8	アカシジア, 治療誘発(薬物誘発性)(薬物による)(治療誘発性) G25.8	アカシジア, 治療誘発 G21.1	参照項目、コードの修正
A-017	Albuminuria, albuminuric (acute) (chronic) (subacute) (see also Proteinuria) R80 - complicating pregnancy, childbirth or puerperium O12.1 - with - gestational hypertension (see also Pre-eclampsia) O14.9 - pre-existing hypertensive disorder O11 - gestational O12.1 - with - gestational hypertension (see also Pre-eclampsia) O14.9 - pre-existing hypertensive disorder O11 - pre-eclamptic (see also Pre-eclampsia) O14.9 - affecting fetus or newborn P00.0	たんぱく<蛋白>尿, たんぱく<蛋白>尿性(急性)(慢性)(亜急性)(たんぱく<蛋白>尿も参照) R80 - 妊娠、分娩または産じょく<褥>に合併するもの O12.1 - 下記を伴うもの - 妊娠性高血圧(症)(子かん<癩>前症も参照) O14.9 - 既存の高血圧性障害 O11 - 妊娠性 O12.1 - 下記を伴うもの - 妊娠性高血圧(症)(子かん<癩>前症も参照) O14.9 - 既存の高血圧性障害 O11 - 子かん<癩>前症(子かん<癩>前症も参照) O14.9 - 胎児または新生児へ影響するもの P00.0	たんぱく<蛋白>尿, たんぱく<蛋白>尿性(急性)(慢性)(亜急性)(たんぱく<蛋白>尿も参照) R80 - 妊娠、分娩または産じょく<褥>に合併するもの O12.1 - 下記を伴うもの - 妊娠性高血圧(症)(子かん<癩>前症も参照) O14.9 - 既存の高血圧性障害 O11 - 妊娠性 O12.1 - 下記を伴うもの - 妊娠性高血圧(症)(子かん<癩>前症も参照) O14.9 - 既存の高血圧性障害 O11 - 子かん<癩>前症(子かん<癩>前症も参照) O14.9 - 胎児または新生児へ影響するもの P00.0	参照項目の削除 参照項目、コードの削除 参照項目、コードの削除 参照項目の削除 参照項目、コードの削除 参照項目、コードの削除 参照項目、コードの削除

No.	W H O 勧告	日 本 適 用 案	現 行	改正の種類
	<del>severe Q14.1</del> <del>affecting fetus or newborn P00.0</del>	<del>重度 Q14.1</del> <del>胎児または新生児へ影響するもの P00.0</del>	<del>重度 014.1</del> <del>胎児または新生児へ影響するもの P00.0</del>	参照項目、コードの削除 参照項目、コードの削除
A-018	Alcohol, alcoholic, alcohol-induced <del>dependence F10.2</del> intoxication (acute) F10.0 <del>with delirium F10.0</del> <del>delirium F10.0</del> <del>dependence F10.2</del>	アルコール (性), アルコール誘発性 <del>依存 (症) F10.2</del> 中毒症<intoxication> (急性) F10.0 <del>下記せんく譫妄を伴うもの F10.0</del> <del>せんく譫妄 F10.0</del> <del>依存 (症) F10.2</del>	アルコール (性), アルコール誘発性 <del>依存 (症) F10.2</del> 中毒症<intoxication> (急性) F10.0 <del>下記を伴うもの</del> <del>せんく譫妄 F10.0</del> <del>依存 (症) F10.2</del>	参照項目、コードの追加 参照項目の修正、コードの追加 参照項目、コードの削除 参照項目、コードの削除
A-019	Alopecia (hereditaria) (prematura) (seborrheica) L65.9 <del>premature L64.8</del>	脱毛 (症) <alopecia><禿頭病> (遺伝性) (早熟) (脂漏性) (喪失, 消失, 損失の毛髪, 非瘢痕性を参照) L65.9 <del>早発性 L64.8</del>	脱毛 (症) <alopecia><禿頭病> (遺伝性) (早熟) (脂漏性) (喪失, 消失, 損失の毛髪, 非瘢痕性を参照) L65.9	参照項目の修正 参照項目、コードの追加
A-020	Amianthosis J61	石棉<アスベスト>症 J61		参照項目、コードの追加
A-021	Anaphylactoid syndrome of pregnancy O88.1	妊娠のアナフィラキシー (様) 症候群 O88.1		参照項目、コードの追加
A-022	Anastomosis <del>intestinal Z98.0</del>	吻合術 <del>腸 Z98.0</del>	吻合術 <del>腸 K63.8</del>	参照コードの修正
A-023	Anemia D64.9 <del>Dyke-Young type (secondary) (symptomatic) D59.1</del> hemolytic D58.9 <del>Stransky-Regala type (see also Hemoglobinopathy) D58.2</del> <del>in neoplastic disease NEC (M8000/1) (see also Neoplasm) D48.9† D63.0*</del> <del>chronic kidney disease</del> <del>stage 3 N18.3† D63.8*</del> <del>stage 4 N18.4† D63.8*</del> <del>stage 5 N18.5† D63.8*</del> <del>unspecified N18.9† D63.8*</del> <del>neoplastic disease NEC (M8000/1) (see also Neoplasm) D48.9† D63.0*</del> myelodysplastic (M9989/4) (related to alkylating agent) (related to Epipodophylotoxin) (related to therapy) D46.9 myelofibrosis (M9960/4) D47.1† D63.0* myeloproliferative (M9960/4) D47.1 refractory (M9980/4) (related to alkylating agent) (related to Epipodophylotoxin) (related to therapy) NEC D46.4 <del>with</del> <del>dysplasia, multi lineage D46.5</del> <del>excess of blasts (M9983/1) D46.2</del> <del>with blasts in transformation (M9984/1) C92.0</del> <del>of blasts (RAEB I) (RAEB II) D46.2</del> <del>hemochromatosis (M9982/4) D46.1</del> <del>sideroblasts, ring (M9982/4) D46.1</del> sideroblastic (M9982/4) D46.1 <del>without sideroblasts, ring (M9981/4) D46.0</del>	貧血 D64.9 <del>ダイク・ヤング&lt;Dyke-Young&gt;型 (続発性, 二次性) (症候性) D59.1</del> <del>溶血性 D58.9</del> <del>ストランスキー・レガラ&lt;Stransky-Regala&gt;型 (異常ヘモグロビン症も参照) D58.2</del> <del>下記によるもの新生物性疾患におけるもの NEC (M8000/1) (新生物も参照) D48.9† D63.0*</del> <del>慢性腎臓病</del> <del>第3期 N18.3† D63.8*</del> <del>第4期 N18.4† D63.8*</del> <del>第5期 N18.5† D63.8*</del> <del>詳細不明 N18.9† D63.8*</del> <del>新生物性疾患 NEC (M8000/1) (新生物も参照) D48.9† D63.0*</del> 骨髄異形成 (M9989/4) (アルキル化剤関連) (エピポドフィロトキシン関連) (治療関連) D46.9 骨髄線維症 (M9960/4) D47.1† D63.0* 骨髄増殖性 (M9960/4) D47.1 不応 (性) (M9980/4) (アルキル化剤関連) (エピポドフィロトキシン関連) (治療関連) NEC D46.4 <del>下記を伴うもの</del> <del>異形成, 多系統 D46.5</del> <del>芽球過剰 (M9983/1) D46.2</del> <del>白血病移行期芽球 (M9984/1) C92.0</del> <del>芽球の (RAEB I) (RAEB II) D46.2</del> <del>ヘモクロマトーシス&lt;血色素 (素) 症&gt; (M9982/4) D46.1</del> <del>鉄芽球, 環 (M9982/4) D46.1</del> 鉄芽球性 (M9982/4) D46.1 <del>鉄芽球を伴わないもの, 環 (M9981/4) D46.0</del>	貧血 D64.9 <del>ダイク・ヤング&lt;Dyke-Young&gt;型 (続発性, 二次性) (症候性) D59.8</del> <del>溶血性 D58.9</del> <del>ストランスキー・レガラ&lt;Stransky-Regala&gt;型 (異常ヘモグロビン症も参照) D58.8</del> 新生物性疾患におけるもの NEC (M8000/1) (新生物も参照) D48.9† D63.0* 参照項目の追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目の修正、形態コードの削除 形態コードの削除 形態コードの削除 参照項目の修正、形態コードの削除 参照項目、コードの追加 参照項目の修正、コードの削除 参照項目、コードの追加 参照項目の修正、形態コードの削除 参照項目の修正、形態コードの削除	



No.	W H O 勧告	日本適用案	現行	改正の種類
A-024	<b>Anesthesia, anesthetic</b> ( <i>see also</i> Effect, adverse, anesthesia) R20.0 - death from -- during delivery Q74.9	<b>麻酔</b> <anesthesia> (有害作用, 麻酔も参照) - 下記による死亡 -- 分娩中 Q74.9	<b>麻酔</b> <anesthesia> (有害作用, 麻酔も参照) - 下記による死亡 -- 分娩中 Q74.8	参照コードの修正
A-025	<b>Aneurysm (anastomotic) (artery) (cirroid) (diffuse) (false) (fusiform) (multiple) (saccular)</b> I72.9 - arteriovenous (congenital) (peripheral) Q27.3 -- precerebral vessels ( <b>nonruptured</b> ) Q28.0 --- ruptured NEC I72.5 - brain I67.1 -- congenital Q28.3 --- berry ( <b>nonruptured</b> ) Q28.3 ---- ruptured I60.7 -- ruptured I60.9 - ruptured <b>NEC</b> ( <i>see also</i> Hemorrhage, subarachnoid) I60.9 - dissecting ( <i>see also</i> Dissection, artery) I72.9 - precerebral, congenital ( <b>nonruptured</b> ) NEC I72.5 - acquired (ruptured) I72.5 -- basilar I72.5 --- carotid (internal) I72.0 --- vertebral I72.6 -- congenital ( <b>nonruptured</b> ) Q28.1	<b>動脈瘤</b> (吻合性) (動脈) (蔓状) (びまん性) (仮<偽>性) (紡錘状) (多発 (性)) (のう<囊>状) I72.9 - 動静脈 (先天 (性)) (末梢 (性)) Q27.3 -- 脳実質外血管 (非<未>破裂性) Q28.0 --- 破裂性 NEC I72.5 - 脳 I67.1 -- 先天 (性) Q28.3 --- 莓状 (非<未>破裂性) Q28.3 ---- 破裂性 I60.7 -- 破裂性 I60.9 - 破裂性 <b>NEC</b> (出血, くも膜下を参照) I60.9 - 解離性 (解離, 動脈も参照) I72.9 - 脳実質外, 先天 (性) (非<未>破裂性) Q28.1 NEC I72.5 -- 後天性 (破裂性) I72.5 -- 脳底 I72.5 --- 頸 (内) I72.0 --- 椎骨 I72.6 -- 先天性 (非<未>破裂性) Q28.1	<b>動脈瘤</b> (吻合性) (動脈) (蔓状) (びまん性) (仮<偽>性) (紡錘状) (多発 (性)) (のう<囊>状) I72.9 - 動静脈 (先天 (性)) (末梢 (性)) Q27.3 -- 脳実質外血管 Q28.0 --- 破裂性 I60.7 -- 破裂性 (出血, くも膜下を参照) I60.9 - 解離性 I72.9 - 脳実質外, 先天 (性) (非<未>破裂性) Q28.1	参照項目の修正 参照項目の修正、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目の修正 参照項目の修正 参照項目、コードの修正 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加
A-026	<b>Angioendotheliomatosis</b> (M9712/3) C85.9	<b>血管内皮腫症</b> (M9712/3) C85.9	<b>血管内皮腫症</b> (M9712/3) C85.7	参照項目、コードの修正
A-027	<b>Angiostrongyliasis</b> - due to -- <b>Angiostrongylus</b> --- cantonensis B83.2 --- costaricensis B81.3	<b>住血線虫症</b> - 下記によるもの -- 住血線虫 --- 広東 B83.2 --- コスタリカ B81.3	<b>住血線虫症</b>	参照項目の追加 参照項目の追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加
A-028	<b>Ankylosis (fibrous) (osseous) (joint)</b> M24.6 - arthrodesis status Z98.1 - produced by surgical fusion, status Z98.1	<b>強直</b> (線維性) (骨性) (関節) M24.6 - 関節固定状態 Z98.1 - 外科的癒合により起きたもの、状態 Z98.1	<b>強直</b> (線維性) (骨性) (関節) M24.6 - 外科的癒合により起きたもの Z98.1	参照項目、コードの追加 参照項目の修正
A-029	<b>Anomaly, anomalous (congenital) (unspecified type)</b> Q89.9 - eustachian tube Q16.4	<b>先天異常</b> (性) (詳細不明型) Q89.9 - 耳管 Q16.4	<b>先天異常</b> (性) (詳細不明型) Q89.9 - 耳管 Q17.8	参照コードの修正
A-030	<b>Anthrax</b> A22.9 - cerebral A22.8† G01* - gastrointestinal A22.2† K93.8* - inhalation A22.1† J17.0* - pulmonary A22.1† J17.0* - respiratory A22.1† J17.0* - septicaemia/sepsis A22.7	<b>炭疽</b> A22.9 - 脳<大脳> (性) A22.8† G01* - 胃腸 A22.2† K93.8* - 吸入<引> A22.1† J17.0* - 肺 A22.1† J17.0* - 呼吸 (器) (性) A22.1† J17.0* - 敗血症 A22.7	<b>炭疽</b> A22.9 - 脳<大脳> (性) A22.8 - 胃腸 A22.2 - 吸入<引> A22.1 - 肺 A22.1 - 呼吸 (器) (性) A22.1 - 敗血症 A22.7	参照コードの修正 参照コードの修正 参照コードの修正 参照コードの修正 参照コードの修正 参照コードの修正 日本は修正なし
A-031	<b>Anticardiolipin syndrome</b> D68.6	<b>抗カルジオリピン抗体症候群</b> D68.6		参照項目、コードの追加
A-032	<b>Antiphospholipid syndrome</b> D68.6	<b>抗リン脂質抗体症候群</b> D68.6		参照項目、コードの追加



No.	W H O 勧 告	日 本 適 用 案	現 行	改正の種類
	<ul style="list-style-type: none"> <li>- - syphilitic (tabetic) A52.1† M14.6*</li> <li>- in (due to)</li> <li>- - enteritis NEC A09.9† M03.-*</li> <li>- - - infectious NEC A09.0† M03.-*</li> <li>- - infection M00.9</li> <li>- - - spine M46.5</li> <li>- - leukemia NEC (M9800/3)-C95.9† M36.1*</li> <li>- - multiple myeloma (M9732/3)-C90.0† M36.1*</li> <li>- - myelomatosis (multiple) (M9732/3)-C90.0† M36.1*</li> <li>- - reticulosis, malignant (M9713/3)-C86.0† M14.8*</li> <li>- neuropathic (Charcot)-(tabetic) G98† M14.6*</li> <li>- - syphilitic (tabetic) A52.1† M14.6*</li> <li>- purulent (any site <u>except spine</u>) M00.9</li> <li>- - spine M46.5</li> <li>- pyogenic or pyemic (any site <u>except spine</u>) M00.9</li> <li>- - spine M46.5</li> <li>- septic (any site <u>except spine</u>) M00.9</li> <li>- - spine M46.5</li> <li>- - Charcot's A52.1† M14.6*</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- - 梅毒性 (脊髄ろうく瘡&gt;性) A52.1† M14.6*</li> <li>- 下記によるもの</li> <li>- - 腸炎 NEC A09.9† M03.-*</li> <li>- - - 感染 (性) M00.9† M03.-*</li> <li>- - 感染 M00.9</li> <li>- - - 脊椎 M46.5</li> <li>- - 白血病 (性) NEC (M9800/3)-C95.9† M36.1*</li> <li>- - 多発 (性) 骨髄腫 (M9732/3)-C90.0† M36.1*</li> <li>- - 骨髄腫症 (多発) (M9732/3)-C90.0† M36.1*</li> <li>- - 細網症, 悪性 (M9713/3)-C86.0† M14.8*</li> <li>- ニューロパチ&lt;シ&gt;-&lt;神経病&gt;性 (シャルコー&lt;Charcot&gt;) (脊髄ろうく瘡&gt;性) G98† M14.6*</li> <li>- 梅毒性 (脊髄ろうく瘡&gt;性) A52.1† M14.6*</li> <li>- 化膿性 (各部位, 脊椎を除く) M00.9</li> <li>- - 脊椎 M46.5</li> <li>- 化膿性または膿血性 (各部位, 脊椎を除く) M00.9</li> <li>- - 脊椎 M46.5</li> <li>- 敗血症性 (各部位, 脊椎を除く) M00.9</li> <li>- - 脊椎 M46.5</li> <li>- - シャルコー&lt;Charcot&gt; A52.1† M14.6*</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 下記によるもの</li> <li>- - 腸炎 NEC A09.9† M01.8*</li> <li>- - 感染 M00.9</li> <li>- - 白血病 (性) NEC (M9800/3) C95.9† M36.1*</li> <li>- - 多発 (性) 骨髄腫 (M9732/3) C90.0† M36.1*</li> <li>- - 骨髄腫症 (多発) (M9732/3) C90.0† M36.1*</li> <li>- - 細網症, 悪性 (M9713/3) C85.7† M14.8*</li> <li>- ニューロパチ&lt;シ&gt;-&lt;神経病&gt;性 (シャルコー&lt;Charcot&gt;) (脊髄ろうく瘡&gt;性) A52.1† M14.6*</li> <li>- 化膿性 (各部位) M00.9</li> <li>- 化膿性または膿血性 (各部位) M00.9</li> <li>- 敗血症性 (各部位) M00.9</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照コードの修正</li> <li>参照項目の修正、コードの追加</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>形態コードの削除</li> <li>形態コードの削除</li> <li>形態コードの削除</li> <li>参照項目、コードの修正</li> <li>参照項目、コードの修正</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照項目の修正</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照項目の修正</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照項目、コードの追加</li> </ul>
A-041	<b>Arthropathy (see also Arthritis) M13.9</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- Charcot's (tabetic) G98† M14.6*</li> <li>- - syphilitic (tabetic) A52.1† M14.6*</li> <li>- in (due to)</li> <li>- - enteritis NEC A09.9† M03.-*</li> <li>- - - infectious NEC A09.0† M03.-*</li> <li>- - enteropathic NEC A09.9† M07.6*</li> <li>- - - infectious A09.0† M03.-*</li> <li>- - hematologic disorders NEC (see also categories D50-D62, D64-D76) D75.9† M36.3*</li> <li>- - hepatitis viral (see also categories B15-B19) B19.9† M03.2*</li> <li>- - leukemia NEC (M9800/3)-(see also categories C91-C95) C95.9† M36.1*</li> <li>- - malignant histiocytosis (M9720/3)-C96.8† M36.1*</li> <li>- - multiple myeloma (M9732/3)-C90.0† M36.1*</li> <li>- - mycosis NEC (see also categories B35-B49) B49† M01.6*</li> <li>- - viral hepatitis (postinfectious) NEC (see also categories B15-B19) B19.9† M03.2*</li> <li>- neurogenic, neuropathic (Charcot)-(tabetic) G98† M14.6*</li> <li>- - syphilitic (tabetic) A52.1† M14.6*</li> </ul>	<b>関節障害&lt;関節症&gt;&lt;arthropathy&gt;</b> (関節炎も参照) M13.9 <ul style="list-style-type: none"> <li>- シャルコー&lt;Charcot&gt; (脊髄ろうく瘡&gt;性) G98† M14.6*</li> <li>- 梅毒性 (脊髄ろうく瘡&gt;性) A52.1† M14.6*</li> <li>- 下記におけるもの (下記によるもの)</li> <li>- - 腸炎 NEC A09.9† M03.-*</li> <li>- - - 感染 (性) NEC A09.0† M03.-*</li> <li>- - 腸病 (性) NEC A09.9† M07.6*</li> <li>- - - 感染 (性) A09.0† M03.-*</li> <li>- - 血液疾患 NEC (分類項目 D50-D62, D64-D76も参照) D75.9† M36.3*</li> <li>- - ウイルス性肝炎 (分類項目 B15~B19も参照) B19.9† M03.2*</li> <li>- - 白血病 (性) NEC (M9800/3) (分類項目 C91~C95も参照) C95.9† M36.1*</li> <li>- - 悪性組織球症 (M9720/3)-C96.8† M36.1*</li> <li>- - 多発 (性) 骨髄腫 (M9732/3)-C90.0† M36.1*</li> <li>- - 真菌症 NEC (分類項目 B35~B49も参照) B49† M01.6*</li> <li>- - ウイルス肝炎 (感染後) NEC (分類項目 B15~B19も参照) B19.9† M03.2*</li> <li>- 神経 (原) 性, 神経障害性 (シャルコー&lt;Charcot&gt;) (脊髄ろうく瘡&gt;性) G98† M14.6*</li> <li>- 梅毒性 (脊髄ろうく瘡&gt;性) A52.1† M14.6*</li> </ul>	<b>関節障害&lt;関節症&gt;&lt;arthropathy&gt;</b> (関節炎も参照) M13.9 <ul style="list-style-type: none"> <li>- シャルコー&lt;Charcot&gt; (脊髄ろうく瘡&gt;性) A52.1† M14.6*</li> <li>- 下記におけるもの (下記によるもの)</li> <li>- - 腸病 (性) NEC K52.9† M07.6*</li> <li>- - 白血病 (性) NEC (M9800/3) C95.9† M36.1*</li> <li>- - 悪性組織球症 (M9720/3) C96.1† M36.1*</li> <li>- - 多発 (性) 骨髄腫 (M9732/3) C90.0† M36.1*</li> <li>- - ウイルス肝炎 (感染後) NEC B19.9† M03.2*</li> <li>- 神経 (原) 性, 神経障害性 (シャルコー&lt;Charcot&gt;) (脊髄ろうく瘡&gt;性) A52.1† M14.6*</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参照項目、コードの修正</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照コードの修正</li> <li>参照項目、コードの修正</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照項目の修正、形態コードの削除</li> <li>参照項目、コードの修正</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照項目の修正</li> <li>参照項目、コードの修正</li> <li>参照項目、コードの追加</li> </ul>
A-042	<b>Asterocognosis R48.1</b>	<b>立体 (感) 覚消失&lt;立体失認&gt; R48.1</b>	<b>立体 (感) 覚消失&lt;立体失認&gt; R41.3</b>	参照コードの修正
A-043	<b>Aspiration W80</b>	<b>嚥えん&lt;嚥&gt;&lt;吸引&gt; W80</b>	<b>嚥えん&lt;嚥&gt;&lt;吸引&gt; W84.-</b>	参照コードの修正
A-044	<b>Atresia, atretic</b>  - eustachian tube Q16.4	<b>閉鎖 (症) (先天性) &lt;atresia&gt;, 閉鎖性</b>  - 耳管 Q16.4	<b>閉鎖 (症) (先天性) &lt;atresia&gt;, 閉鎖性</b>  - 耳管 Q17.8	参照コードの修正

No.	W H O 勧 告	日 本 適 用 案	現 行	改正の種類
A-045	<b>Atrophy, atrophic</b> - brain (cortex) (progressive) ( <i>see also</i> Degeneration, brain) G31.9 - - circumscribed G31.0 - kidney (senile) (terminal) ( <i>see also</i> Sclerosis, renal) N26 - with hypertension ( <i>see also</i> Hypertension, kidney) I12.9 - multiple system (brain) (CNS) G90.3	<b>萎縮&lt;atrophy&gt;, 萎縮性</b> - 脳 (皮質) (進行性) (変性, 脳も参照) G31.9 - - 限局性 G31.0 - 腎 (老人<年>性) (末期) (硬化症, 腎(性)も参照) N26 - - 高血圧を伴うもの (高血圧(症), 腎も参照) I12.9 - 多系統 (脳) (中枢神経系) G90.3	<b>萎縮&lt;atrophy&gt;, 萎縮性</b> - 脳 (皮質) (進行性) G31.9 - - 限局性 G31.0 - 腎 (老人<年>性) (末期) (硬化症, 腎(性)も参照) N26 - - 高血圧を伴うもの (高血圧(症), 腎も参照) I12.9	参照項目の修正  参照項目、コードの削除 参照項目、コードの追加
A-046	<b>Attack</b> - vasomotor R55	<b>発作&lt;attack&gt;</b> - 血管運動 (性) R55	<b>発作&lt;attack&gt;</b> - 血管運動 (性) R57.9	参照コードの修正
A-047	<b>AVNRT (atrioventricular nodal re-entrant tachycardia) I47.1</b>	<b>AVNRT (房室結節回帰性頻拍) I47.1</b>		参照項目、コードの追加
A-048	<b>AVRT (atrioventricular nodal re-entrant tachycardia) I47.1</b>	<b>AVRT (房室回帰性頻拍) I47.1</b>		参照項目、コードの追加
B-001	<b>Bacteremia A49.9</b> - with sepsis - <i>see</i> Septicemia-Sepsis	<b>菌血症&lt;bacteremia&gt; A49.9</b> - 敗血症を伴うもの - 敗血症を参照	<b>菌血症&lt;bacteremia&gt; A49.9</b> - 敗血症を伴うもの - 敗血症を参照	日本は修正なし
B-002	<b>Barrett's ulcer or syndrome K22.1</b> - disease K22.7 - esophagus K22.7 - - malignant - <i>see</i> Neoplasm, esophagus, malignant - syndrome K22.7 - ulcer K22.1	<b>バレット&lt;Barrett&gt;潰瘍または症候群 K22.1</b> - 病 K22.7 - 食道 K22.7 - - 悪性 - 新生物, 食道, 悪性を参照 - 症候群 K22.7 - 潰瘍 K22.1	<b>バレット&lt;Barrett&gt;潰瘍または症候群 K22.1</b>	参照項目の修正、 コードの削除 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目の追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加
B-003	<b>Bedfast NEC, requiring health care provider R26.3</b> - requiring health care provider Z74.0	<b>ベッド依存 NEC, 介護提供者を必要とするもの R26.3</b> - 介護提供者を必要とするもの Z74.0	<b>ベッド依存, 介護提供者を必要とするもの Z74.0</b>	参照項目の修正、 コードの追加 参照項目の修正
B-004	<b>Bednar, (s)</b> - tumor (M8833/3) - <i>see</i> Neoplasm, skin, malignant	<b>ベドナー&lt;Bednar&gt;</b> - 腫 (瘍) (M8833/3) - 新生物, 皮膚, 悪性を参照	<b>ベドナー&lt;Bednar&gt;</b> - 腫 (瘍) (M8833/3) - 新生物, 悪性を参照	日本は修正なし 参照項目の修正
B-005	<b>Bedsore L89.2</b> - stage - - I L89.0 - - II L89.1 - - III L89.2 - - IV L89.3	<b>じょく&lt;褥&gt;瘡&lt;とこずれ&gt; L89.2</b> - ステージ - - I L89.0 - - II L89.1 - - III L89.2 - - IV L89.3	<b>じょく&lt;褥&gt;瘡&lt;とこずれ&gt; L89</b>	参照コードの修正 参照項目の追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加
B-006	<b>Bleb(s) R23.8</b> - endophthalmitis H59.8 - inflamed (infected), postprocedural H59.8	<b>ブレブ R23.8</b> - 眼内炎 H59.8 - 炎症性 (感染性), 処置後 H59.8	<b>ブレブ R23.8</b>	参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加
B-007	<b>Blebitis, postprocedural H59.8</b>	<b>ろ&lt;汙&gt;過膜炎, 処置後 H59.8</b>		参照項目、コードの追加
B-008	<b>Bleeding (see also Hemorrhage) R58</b> - hemorrhoids NEC I84.8 (- <i>see</i> Hemorrhoids) - uterus, uterine NEC N93.9	<b>出血&lt;bleeding&gt; (出血&lt;Hemorrhage&gt;も参照) R58</b> - 痔核 (-痔核を参照) - 子宮 NEC N93.9	<b>出血&lt;bleeding&gt; (出血&lt;Hemorrhage&gt;も参照) R58</b> - 痔核 NEC I84.8 - 子宮 NEC N92.6	参照項目の修正、 コードの削除 参照コードの修正
B-009	<b>Blindness (acquired) (congenital) (binocular) (congenital) (both eyes) H54.0</b> - monocular H54.4 - one eye (other eye normal) H54.4 - - low vision, other eye H54.4	<b>盲&lt;失明&gt;&lt;blindness&gt; (後天性) (先天性) (両眼) (両眼) H54.0</b> - 単眼 H54.4 - 片眼 (もう一方の眼 (球) 正常) H54.4 - - 視力低下, もう一方の眼 (球) H54.4	<b>盲&lt;失明&gt;&lt;blindness&gt; (後天性) (先天性) (両眼) (両眼) H54.0</b> - 片眼 (もう一方の眼 (球) 正常) H54.4 - - 視力低下, もう一方の眼 (球) H54.1	参照項目の修正 参照項目、コードの追加 参照コードの修正
B-010	<b>Block</b> - kidney ( <i>see also</i> Failure, renal kidney) N19	<b>ブロック</b> - 腎 (不全, 腎も参照) N19	<b>ブロック</b> - 腎 (不全, 腎も参照) N19	日本は修正なし

No.	W H O 勧 告	日 本 適 用 案	現 行	改正の種類
B-011	<b>Blood</b> - in -- feces (see also Melena) K92.1 --- occult R19.5 - transfusion (session) Z51.3	<b>血液</b> - 下記におけるもの -- 便 (メレナも参照) K92.1 --- 潜血 R19.5 - 輸血 (施行中) Z51.3	<b>血液</b> - 下記におけるもの -- 便 (メレナも参照) K92.1 - 輸血	参照項目、コードの追加 参照項目の修正、コードの追加
B-012	<b>Brill-Symmers' disease (M9690/3) C82.9</b>	<b>ブリル・シンマーズ&lt;Brill-Symmers&gt;病 (M9690/3) C82.9</b>	<b>ブリル・シンマーズ&lt;Brill-Symmers&gt;病 (M9690/3) C82.9</b>	形態コードの削除
B-013	<b>Bronchiolitis (acute) (infective) (subacute) J21.9</b> - due to -- human metapneumovirus J21.1	<b>細気管支炎 (急性) (感染 (性)) (亜急性) J21.9</b> - 下記によるもの -- ヒトメタニューモウイルス J21.1	<b>細気管支炎 (急性) (感染 (性)) (亜急性) J21.9</b> - 下記によるもの	参照項目、コードの追加
B-014	<b>Bronchitis (diffuse) (fibrinous) (hypostatic) (infective) (inflammatory) (membranous) (with tracheitis) (15 years of age and above) J40</b> - acute or subacute (with bronchospasm or obstruction) J20.9 - due to -- human metapneumovirus J20.8 - capillary (see also Pneumonia, broncho) J21.9 - suppurative (chronic) J41.1 - acute or subacute (see also Bronchitis, acute or subacute) J20.-	<b>気管支炎 (びまん性) (フィブリン&lt;線維素&gt;性) (就下&lt;沈下&gt; (性)) (感染 (性)) (炎症性) (膜様, 膜性) (15歳以上) J40</b> - 急性または亜急性 (気管支けいれん<痙攣>または閉塞 (症) を伴うもの) J20.9 - 下記によるもの -- ヒトメタニューモウイルス J20.8 - 毛細血管 (肺炎, 気管支も参照) J21.9 - 化膿性 (慢性) J41.1 - 急性または亜急性 (気管支炎, 急性または亜急性も参照) J20.-	<b>気管支炎 (びまん性) (フィブリン&lt;線維素&gt;性) (就下&lt;沈下&gt; (性)) (感染 (性)) (炎症性) (膜様, 膜性) (15歳以上) J40</b> - 急性または亜急性 (気管支けいれん<痙攣>または閉塞 (症) を伴うもの) J20.9 - 下記によるもの - 毛細血管 (肺炎, 気管支も参照) J18.0	参照項目の修正 参照項目、コードの追加 参照コードの修正 日本は修正なし 日本は修正なし
B-015	<b>Brucella, brucellosis (infection) A23.9</b> - septicemia-sepsis A23.9	<b>ブルセラ (菌), ブルセラ症 (感染) A23.9</b> - 敗血症 A23.9	<b>ブルセラ (菌), ブルセラ症 (感染) A23.9</b> - 敗血症 A23.9	日本は修正なし
B-016	<b>Burkholderia NEC A49.8</b> - mallei A24.0 -- as the cause of disease classified elsewhere B96.8 - pseudomallei (see also Melioidosis) A24.4 -- as the cause of disease classified elsewhere B96.8	<b>バークホルデリア&lt;Burkholderia&gt; NEC A49.8</b> - 鼻疽菌 A24.0 - 他に分類される疾患の原因であるもの B96.8 - 類鼻疽菌 (類鼻疽も参照) A24.4 - 他に分類される疾患の原因であるもの B96.8		参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加
B-017	<b>Burkitt's</b> - cell leukemia (M9826/3) C91.8 - lymphoma (malignant) (M9687/3) C83.7 -- small noncleaved, diffuse (M9687/3) C83.7 -- undifferentiated (M9687/3) C83.7 - tumor (M9687/3) C83.7 - type -- acute lymphoblastic leukemia (M9826/3) C91.8 -- undifferentiated (M9687/3) C83.7	<b>バークITT&lt;Burkitt&gt;</b> - 細胞性白血病 (性) (M9826/3) C91.8 - リンパ腫瘍 (悪性) (M9687/3) C83.7 -- 小非切れ込み核型, びまん性 (M9687/3) C83.7 -- 未分化<Undifferentiated> (M9687/3) C83.7 - 腫瘍 (M9687/3) C83.7 - 型 -- 急性リンパ芽球性白血病 (M9826/3) C91.8 -- 未分化 (M9687/3) C83.7	<b>バークITT&lt;Burkitt&gt;</b> - 細胞性白血病 (性) (M9826/3) C91.0 - リンパ腫瘍 (悪性) (M9687/3) C83.7 -- 小非切れ込み核型, びまん性 (M9687/3) C83.7 -- 未分化<Undifferentiated> (M9687/3) C83.7 - 腫瘍 (M9687/3) C83.7 - 型 -- 急性リンパ芽球性白血病 (M9826/3) C91.0 -- 未分化 (M9687/3) C83.7	日本は修正なし 形態コードの削除 形態コードの削除 形態コードの削除 形態コードの削除 形態コードの削除 参照項目、コードの修正 形態コードの削除
C-001	<b>Cachexia R64</b> - cancerous (M8000/3) C80.- - malignant (M8000/3) C80.-	<b>悪液質 R64</b> - がん性 (M8000/3) C80.- - 悪性 (M8000/3) C80.-	<b>悪液質 R64</b> - がん性 (M8000/3) C80 - 悪性 (M8000/3) C80	参照コードの修正 参照コードの修正
C-002	<b>Calcification</b> - idiopathic infantile arterial Q28.8	<b>石灰化, 骨化 (症)</b> - 特発性乳児動脈 Q28.8	<b>石灰化, 骨化 (症)</b>	参照項目、コードの追加
C-003	<b>Calculus</b> - hepatobiliary K80.8	<b>結石&lt;Calculus&gt;</b> - 肝胆道 K80.8	<b>結石&lt;Calculus&gt;</b>	参照項目、コードの追加
C-004	<b>Cancer (M8000/3) - see also Neoplasm, malignant</b>	<b>がん (M8000/3) - 新生物, 悪性も参照</b>	<b>がん (M8000/3) - 新生物, 悪性も参照</b>	

No.	W H O 勧告	日 本 適 用 案	現 行	改正の種類
	- non-responsive to antineoplastic drugs U85 - refractory U85	- 抗悪性腫瘍薬への非反応性U85 - 不応性 U85		参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加
C-005	Candidiasis, candidal B37.9 - septicemia sepsis B37.7	カンジダ症, カンジダ性 B37.9 - 敗血症 B37.7	カンジダ症, カンジダ性 B37.9 - 敗血症 B37.7	日本は修正なし
C-006	Carcinoid (tumor) (M8240/3) - see also Neoplasm, malignant - goblet cell (M8243/3) C80.-	カルチノイド (腫瘍) (M8240/3) - 新生物, 悪性も参照 - 胚細胞 (M8243/3) C80.-	カルチノイド (腫瘍) (M8240/3) - 新生物, 悪性も参照 - 胚細胞 (M8243/3)	参照コードの修正
C-007	Carcinomatosis - unspecified site (M8010/6) C79.9	癌腫症 - 部位不明 (M8010/6) C79.9	癌腫症 - 部位不明 (M8010/6) C80	参照コードの修正
C-008	Caries - dental K02.9 - - with pulp exposure K02.5 - tooth, teeth K02.9 - - with pulp exposure K02.5	カリエス, う<齦>蝕 - 歯 (性) K02.9 - - 露髄 (歯髄露出) K02.5	カリエス, う<齦>蝕 - 歯 (性) K02.9	参照項目、コードの追加 日本は修正なし
C-009	Cat - eye syndrome Q92.8	ネコ - 眼球症候群 Q92.8	ネコ	参照項目、コードの追加
C-010	Cesarean - operation or section NEC (see also Delivery, cesarean) O82.9 - - preterm NEC O60.1 - - - with spontaneous labor O60.1 - - - without spontaneous labor O60.3	帝王切開 - 手術または切断<切開>NEC (分娩, 帝王切開も参照) O82.9 - - 早期 NEC O60.1 - - - 自然分娩を伴うもの O60.1 - - - 自然分娩を伴わないもの O60.3	帝王切開 - 手術または切断<切開>NEC (分娩, 帝王切開も参照) O82.9	参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加
C-011	Chagas* (Mazza) disease (chronic) B57.2 - with - - nervous system involvement B57.4† G99.8*	シャガス<Chagas><病> (慢性) B57.2 - 下記を伴うもの - - 神経系障害 B57.4† G99.8*	シャガス<Chagas><病> (慢性) B57.2 - 下記を伴うもの - - 神経系障害 B57.4	参照コードの修正
C-012	Chair fast NEC, requiring health care provider R26.3 - requiring health care provider Z74.0	チェアファスト NEC, 保健<ヘルス>ケア、介護提供者を必要とするもの R26.3 - 介護提供者を必要とするもの Z74.0	チェアファスト, 保健<ヘルス>ケア, 介護提供者を必要とするもの Z74.0	参照項目の修正、コードの追加 参照項目の修正
C-013	Charcot's - arthropathy (tabetic) G98† M14.6* - - syphilitic (tabetic) A52.1† M14.6*	シャルコー <Charcot> - 関節症 (脊髄ろう<瘻>性) G98† M14.6* - - 梅毒性 (脊髄ろう<瘻>性) A52.1† M14.6*	シャルコー <Charcot> - 関節症 (脊髄ろう<瘻>性) A52.1† M14.6*	参照項目、コードの修正 参照項目、コードの追加
C-014	Charley-horse (quadriceps) S76.1 - muscle, except quadriceps - see Sprain - - nontraumatic - see Cramp(s) - - traumatic - see Injury, muscle	チャレー・ホース<Charley-Horse> 筋肉硬直 (四頭筋) S76.1 - 筋 (肉), 四頭筋を除く - 捻挫を参照 - - 非外傷性 (けいれん<痙攣>を参照) - - 外傷性 (損傷, 筋 (肉) を参照)	チャレー・ホース<Charley-Horse> 筋肉硬直 (四頭筋) S76.1 - 筋 (肉), 四頭筋を除く - 捻挫を参照	参照項目の修正 参照項目の追加 参照項目の追加
C-015	Checking (of) - device - - cardiac NEC Z45.0	チェック (下記の) - 器具 - - 心臓 NEC Z45.0	チェック (下記の) - 器具	参照項目、コードの追加
C-016	Chill(s) R68.8 - with fever R50.8 - septic - see Sepsis/Septicemia	悪寒<さむけ> R68.8 - 熱を伴うもの R50.8 - 敗血症性 - 敗血症を参照	悪寒<さむけ> R68.8 - 熱を伴うもの R50.0 - 敗血症性 - 敗血症を参照	参照コードの修正 日本は修正なし
C-017	Chloroma (M9930/3) C92.3	緑色腫 (M9930/3) C92.3	緑色腫 (M9930/3) C92.3	形態コードの削除
C-018	Cholestasis NEC K83.1 - complicating pregnancy, childbirth or the puerperium (intrahepatic) O26.6	胆汁うっ滞 NEC K83.1 - 妊娠, 分娩または産じょく<褥>に合併するもの (肝内) O26.6	胆汁うっ滞 NEC K83.1	参照項目、コードの追加

No.	W H O 勧 告	日 本 通 用 案	現 行	改正の種類
C-019	<b>Chondritis (purulent)</b> M94.8 - costal M94.0 - purulent M94.8	<b>軟骨炎</b> (化膿性) M94.8 - 肋骨 (性) M94.0 - 化膿性 M94.8	<b>軟骨炎</b> (化膿性) M94.8 - 肋骨 (性) M94.8	参照項目の修正 参照コードの修正 参照項目、コードの追加
C-020	<b>Chondrodysplasia</b> Q78.9 - metaphyseal (Jansen's) (McKusick's) (Schmid's) Q78.5	<b>軟骨異形成</b> <形成異常> (症) <chondrodysplasia> Q78.9 - 骨幹端 (ヤンセン) (マキューリック) (シュミット) Q78.5	<b>軟骨異形成</b> <形成異常> (症) <chondrodysplasia> Q78.9	参照項目、コードの追加
C-021	<b>Chondroplasia tuberosa</b> M94.0	<b>結節性軟骨障害</b> M94.0	<b>結節性軟骨障害</b> M94.8	参照コードの修正
C-022	<b>Cyst (colloid) (mucous) (retention) (simple)</b> - cervical lateral Q18.0	<b>のう&lt;囊&gt;胞 (包) 腫</b> <cyst> (コロイド<膠質>) (粘液 (性)) (貯留) (単純性) - 頰側面 Q18.0	<b>のう&lt;囊&gt;胞 (包) 腫</b> <cyst> (コロイド<膠質>) (粘液 (性)) (貯留) (単純性) - 頰側面 Q18.1	参照コードの修正
C-023	<b>Coccidioidomycosis, coccidioidosis</b> B38.9 - pulmonary B38.2† J17.2* - acute B38.0† J17.2* - chronic B38.1† J17.2*	<b>コクシジオイデス症, コクシジオイド症</b> B38.9 - 肺 B38.2† J17.2* - 急性 B38.0† J17.2* - 慢性 B38.1† J17.2*	<b>コクシジオイデス症, コクシジオイド症</b> B38.9 - 肺 B38.2† J99.8* - 急性 B38.0† J99.8* - 慢性 B38.1† J99.8*	参照コードの修正 参照コードの修正 参照コードの修正
C-024	<b>Colitis (acute) (catarrhal) (hemorrhagic) (presumed infectious)</b> (see also Enteritis, and note at category A09) A09.0 - chronic (noninfective noninfectious) K52.9 - collagenous K52.8 - drug-induced K52.1 - hemi-, left K51.5 - indeterminate K52.3 - infectious (see also Enteritis, infectious) A09.0 - due to Clostridium difficile A04.7 - left sided K51.5 - lymphocytic K52.8 - microscopic K52.8 - noninfective noninfectious K52.9 - pan-, ulcerative (chronic) K51.0 - presumed noninfective K52.9 - septic (see also Enteritis, infectious) A09.0 - toxic NEC K52.1 - due to Clostridium difficile A04.7	<b>大腸&lt;結腸&gt;炎 (急性) 大腸&lt;結腸&gt;炎 (急性) (カタル性) (出血 (性)) (感染 (性)) と推定される) (腸炎および項目A09の注も参照) A09</b> - 慢性 (非感染性) K52.9 - 膠原性 K52.8 - 薬物誘発性 K52.1 - 左半 K51.5 - 分類不能 K52.3 - 感染 (性) (腸炎, 感染 (性)) も参照 A09.0 - クロストリジウム・ディフィシレによるもの A04.7 - 左側 K51.5 - リンパ球性 K52.8 - 顕微鏡的 K52.8 - 非感染性 K52.9 - 汎、潰瘍性 (慢性) K51.0 - 非感染性と推定される K52.9 - 敗血症性 (腸炎, 感染 (性)) も参照 A09.0 - 中毒性 NEC K52.1 - クロストリジウム・ディフィシレによるもの A04.7	<b>大腸&lt;結腸&gt;炎 (急性) (カタル性) (出血 (性)) (感染 (性)) と推定される) (腸炎および項目A09の注も参照) A09</b> - 慢性 (非感染性) K52.9 - 感染 (性) (腸炎, 感染 (性)) も参照 A09 - 敗血症性 (腸炎, 感染 (性)) も参照 A09 - 中毒性 K52.1	参照項目、コードの修正 日本は修正なし 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 日本は修正なし 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの削除 参照項目、コードの追加 参照項目の修正 参照項目、コードの追加
C-025	<b>Coma</b> R40.2 - eclamptic (see also Eclampsia) Q15.9	<b>昏睡</b> R40.2 - 子かん<癇>性 (子かん<癇>性も参照) Q15.9	<b>昏睡</b> R40.2 - 子かん<癇>性 (子かん<癇>性も参照) R56.8	参照コードの修正
C-026	<b>Complex</b> - Eisenmenger I27.8	<b>複合</b> <Complex> (体) - アイゼンメンゲル <Eisenmenger> I27.8	<b>複合</b> <Complex> (体) - アイゼンメンゲル <Eisenmenger> Q21.8	参照コードの修正
C-027	<b>Complications (from) (of)</b> - arthroplasty T84.9 - specified NEC T84.8 - eye H57.9 - postoperative H59.9 - - - blebitis H59.8 - following	<b>合併症</b> (下記からの) - 関節形成 (術) T84.9 - 明記されたもの NEC T84.8 - 眼 (球) H57.9 - 術後 H59.9 - - - ろ<戸>過肺炎 H59.8 - 下記に続発するもの	<b>合併症</b> (下記からの) - 関節形成 (術) T84.0 - 眼 (球) H57.9 - 術後 H59.9 - 下記に続発するもの	参照コードの修正 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加







No.	W H O 勧 告	日 本 適 用 案	現 行	改正の種類
	- with calculus (impacted) (recurrent) N20.9	- (かんく嵌>頓型) (再発性) 結石を伴うもの N20.9		参照項目、コードの追加
D-001	<b>Death</b> - anesthetic - - during delivery O74.9 - - in pregnancy O29.9 - cot R95.9 - - with mention of autopsy R95.0 - crib R95.9 - - with mention of autopsy R95.0 - instantaneous unexplained R96.0 - obstetric (cause unknown) O95 - - between 42 days and one year after delivery O96.9 - - one year or more after delivery O97.9 - sudden (cause unknown) unexplained R96.0 - - infant R95.9 - - - with mention of autopsy R95.0	<b>死 (亡) &lt;Death&gt;</b> - 麻酔 - - 分娩中 O74.9 - - 妊娠におけるもの O29.9 - ベビーベッド, ゆりかご R95.9 - - 剖検の記載のあるもの R95.0 - 寝台<ベビーベッド> R95.9 - - 剖検の記載のあるもの R95.0 - 瞬間, 説明がつかないもの R96.0 - 産科的 (原因不明) O95 - - 分娩後 4 2 日以後 1 年未満におけるもの O96.9 - - 分娩後 1 年以上経過後におけるもの O97.9 - 急または突然 (原因不明), 説明がないもの R96.0 - - 乳幼児 R95.9 - - - 剖検の記載のあるもの R95.0	<b>死 (亡) &lt;Death&gt;</b> - 麻酔 - - 分娩中 O74.8 - - 妊娠におけるもの O29.8 - ベビーベッド, ゆりかご R95 - 寝台<ベビーベッド> R95 - 瞬間 R96.0 - 産科的 (原因不明) O95 - - 分娩後 4 2 日以後 1 年未満におけるもの O96 - - 分娩後 1 年以上経過後におけるもの O97 - 急または突然 (原因不明) R96.0 - - 乳幼児 R95	参照コードの修正 参照コードの修正 参照コードの修正 参照項目、コードの追加 参照コードの修正 参照項目、コードの追加 参照項目の修正 参照コードの修正 参照コードの修正 参照項目の修正 参照コードの修正 参照項目、コードの追加
D-002	<b>Decubitus (ulcer) L89.9</b> - stage - - I L89.0 - - II L89.1 - - III L89.2 - - IV L89.3	<b>じょく&lt;褥&gt;瘡 (性) (潰瘍) L89.9</b> - ステージ - - I L89.0 - - II L89.1 - - III L89.2 - - IV L89.3	<b>じょく&lt;褥&gt;瘡 (性) (潰瘍) L89</b>	参照コードの修正 参照項目の追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加
D-003	<b>Deficiency, deficient</b> - antithrombin D68.5 - protein (see also Malnutrition) E46 - - C D68.5 - - S D68.5 - psychobiological F60.7	<b>欠乏 (症) &lt;deficiency&gt;, 欠損症</b> - 抗トロンピン D68.5 - たんぱく<蛋白> (栄養失調 (症) も参照) E46 - - C D68.5 - - S D68.5 - 精神生物学的 F60.7	<b>欠乏 (症) &lt;deficiency&gt;, 欠損症</b> - たんぱく<蛋白> (栄養失調 (症) も参照) E46 - - C D68.5 - - S D68.5 - 精神生物学的 F60.7	参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの追加 参照項目、コードの削除
D-004	<b>Deformity Q89.9</b> - eustachian tube (congenital) NEC Q16.4 - finger (acquired) M20.0 - - congenital NEC Q68.1 - flexion (joint) (acquired) M21.2 - - hip or thigh (acquired) M21.2 - - - congenital Q65.8 - spine (acquired) M43.9 - - rachitic E64.3†M49.8* - thumb (acquired) M20.0 - - congenital NEC Q68.1	<b>変形&lt;deformity&gt;&lt;奇形&gt; Q89.9</b> - 耳管<欧氏管> (先天 (性)) NEC Q16.4 - 手指 (後天性) M20.0 - - 先天 (性) Q68.1 - 屈曲 (関節) (後天性) M21.2 - - 股関節部または大腿 (部) (後天性) M21.2 - - - 先天 (性) Q65.8 - 脊柱または脊椎 (後天性) M43.9 - - くる病 (性) E64.3†M49.8* - 母指 (後天性) M20.0 - - 先天 (性) NEC Q68.1	<b>変形&lt;deformity&gt;&lt;奇形&gt; Q89.9</b> - 耳管<欧氏管> (先天 (性)) NEC Q17.8 - 手指 (後天性) M20.0 - - 先天 (性) NEC Q68.1 - 屈曲 (関節) (後天性) M21.2 - - 股関節部または大腿 (部) (後天性) M21.2 - - - 先天 (性) Q65.9 - 脊柱または脊椎 (後天性) M43.9 - - くる病 (性) E64.3† M49.8* - 母指 (後天性) M20.0 - - 先天 (性) NEC Q68.8	参照コードの修正 参照コードの修正 日本は修正なし 参照コードの修正 参照コードの修正 参照コードの修正
D-005	<b>Delay, delayed</b> - development R62.9	<b>遅滞&lt;delay&gt;&lt;遅延&gt; (性)</b> - 発育<発達> R62.9	<b>遅滞&lt;delay&gt;&lt;遅延&gt; (性)</b> - 発育<発達> R62.9	



No.	W H O 勧 告	日 本 適 用 案	現 行	改正の種類
	<ul style="list-style-type: none"> <li>- - without spontaneous labor (cesarean section) (induction) O60.3</li> <li>- premature or preterm NEC O60.1</li> <li>- with spontaneous labor O60.1</li> <li>- without spontaneous labor (cesarean section) (induction) O60.3</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 自然分娩を伴わないもの (帝王切開) (誘発) O60.3</li> <li>- 早期 NEC O60.1</li> <li>- 自然分娩を伴うもの O60.1</li> <li>- 自然分娩を伴わないもの (帝王切開) (誘発) O60.3</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 早期 NEC O60</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照コードの修正</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照項目、コードの追加</li> </ul>
D-008	<b>Dementia (persisting) F03</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- frontal lobe G31.0† F02.0*</li> <li>- frontotemporal G31.0† F02.0*</li> <li>- Lewy body G31.8</li> <li>- uremic N18.5† F02.8*</li> </ul>	<b>認知症 F03</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 前頭葉 G31.0† F02.0*</li> <li>- 前頭側頭型 G31.0† F02.0*</li> <li>- レビー小体 G31.8</li> <li>- 尿毒症性 N18.5† F02.8*</li> </ul>	<b>認知症 F03</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 尿毒症性 N18.8† F02.8*</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照コードの修正</li> </ul>
D-009	<b>Dependence</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- on</li> <li>- artificial heart Z99.4</li> </ul>	<b>依存 (症) - しく嗜&gt;癮も参照</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 下記におけるもの</li> <li>- 人工心臓 Z99.4</li> </ul>	<b>依存 (症) - しく嗜&gt;癮も参照</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 下記におけるもの</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参照項目、コードの追加</li> </ul>
D-010	<b>Depression F32.9</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- bone marrow D61.9</li> <li>- respiration, respiratory, newborn P28.5</li> </ul>	<b>うつ病 F32.9</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 骨髓機能 D61.9</li> <li>- 呼吸, 呼吸性, 新生児 P28.5</li> </ul>	<b>うつ病 F32.9</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 骨髓機能 D75.8</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参照コードの修正</li> <li>参照項目、コードの追加</li> </ul>
D-011	<b>Dermatitis L30.9</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- gangrenosa, gangrenous infantum L08.0</li> <li>- infantum R02</li> </ul>	<b>皮膚炎 L30.9</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- えく瘰&gt;痘性 小児 L08.0</li> <li>- 小児 R02</li> </ul>	<b>皮膚炎 L30.9</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- えく瘰&gt;痘性 L88</li> <li>- 小児 R02</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参照項目、コードの修正</li> <li>参照項目、コードの削除</li> </ul>
D-012	<b>Dermatofibrosarcoma (protuberans) (M8832/3) - see also Neoplasm, skin, malignant</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- protuberans (M8832/3) C44.9</li> <li>- pigmented (M8833/3) - see Neoplasm, skin, malignant</li> </ul>	<b>皮膚纖維肉腫 (隆起性) (M8832/3) - 新生物, 皮膚, 悪性も参照 C44.9</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 隆起性 (M8832/3) C44.9</li> <li>- 色素性 (M8833/3) - 新生物, 皮膚, 悪性を参照</li> </ul>	<b>皮膚纖維肉腫 (M8832/3) - 新生物, 皮膚, 悪性も参照 C44.9</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 隆起性 (M8832/3) C44.9</li> <li>- 色素性 (M8833/3) C80</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参照項目の修正</li> <li>参照項目、コードの削除</li> <li>参照項目の修正</li> </ul>
D-013	<b>Di Guglielmo's disease (M9841/3) C94.0</b>	<b>ディググリエルモ&lt;Di Guglielmo&gt;病 (M9841/3) C94.0</b>	<b>ディググリエルモ&lt;Di Guglielmo&gt;病 (M9841/3) C94.0</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>形態コードの削除</li> </ul>
D-014	<b>Diabetes, diabetic (mellitus) (controlled) (familial) (severe) E14.-</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- complicating pregnancy, childbirth or puerperium (maternal) O24.-</li> <li>- pre-existing O24.3</li> <li>- insulin-dependent (type 1) O24.0</li> <li>- non-insulin-dependent (type 2) O24.1</li> <li>- type 1 O24.0</li> <li>- type 2 O24.1</li> <li>- hemochromatosis E83.1</li> <li>- hepatogenous E13.-</li> <li>- insulin-dependent (type 1) E10.-</li> <li>- malnutrition-related (insulin or non-insulin-dependent type 1 or type 2) E12.-</li> <li>- non-insulin-dependent (of the young) (type 2) E11.-</li> <li>- type 1 E10.-</li> <li>- type 2 (nonobese) (obese) E11.-</li> </ul>	<b>糖尿病, 糖尿病 (真性) (調節された) (家族性) (重度) E14.-</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 妊娠, 分娩または産じょく&lt;褥&gt;におけるもの (母体) O24.-</li> <li>- 既存の O24.3</li> <li>- インスリン依存 (性) (1型) O24.0</li> <li>- インスリン非依存性 (2型) O24.1</li> <li>- 1型 O24.0</li> <li>- 2型 O24.1</li> <li>- ヘモクロマトーシス&lt;血色 (素) 症&gt; E83.1</li> <li>- 肝性 E13.-</li> <li>- インスリン依存 (性) (1型) E10.-</li> <li>- 栄養障害性 (インスリン依存性またはインスリン非依存性1型または2型) E12.-</li> <li>- インスリン非依存性 (若年) (2型) E11.-</li> <li>- I型 E10.-</li> <li>- II型 (非肥満) (肥満) E11.-</li> </ul>	<b>糖尿病, 糖尿病性 (真性) (調節された) (家族性) (重度) E14.-</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 妊娠, 分娩または産じょく&lt;褥&gt;におけるもの (母体) O24.-</li> <li>- 既存の O24.3</li> <li>- インスリン依存 (性) O24.0</li> <li>- インスリン非依存性 O24.1</li> <li>- インスリン依存 (性) E10.-</li> <li>- 栄養障害性 (インスリン依存性またはインスリン非依存性) E12.-</li> <li>- インスリン非依存性 (若年) E11.-</li> <li>- I型 E10.-</li> <li>- II型 (非肥満) (肥満) E11.-</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参照項目の修正</li> <li>参照項目の修正</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照項目の修正</li> <li>参照項目の修正</li> <li>参照項目の修正</li> <li>参照項目の修正</li> <li>参照項目の修正</li> </ul>
D-015	<b>Diarrhea, diarrheal (disease) (endemic) (infantile) (presumed infectious) (summer) (see also Note at category A09) A09.9</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- acute A09.9</li> <li>- bloody A09.0</li> <li>- hemorrhagic A09.0</li> </ul>	<b>下痢, 下痢性 (疾患) (地方病性) (小児) (感染性と推定されるもの) (夏季) (A09の注も参照) A09.-</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 急性 A09.9</li> <li>- 血性 A09.0</li> <li>- 出血性 A09.0</li> </ul>	<b>下痢, 下痢性 (疾患) (地方病性) (小児) (感染性と推定されるもの) (夏季) (A09の注も参照) A09</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>参照項目、コードの修正</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照項目、コードの追加</li> <li>参照項目、コードの追加</li> </ul>